

令和8年度 高校2年 文系進学コース シラバス

□教科	世界史探究			
□授業時数	4時間/週			
□教材	詳説世界史探究(山川出版社), アカデミア世界史(浜島書店), 新よくでる 一問一答 世界史(山川出版社), スタディサプリ(該当項目参照)			
□学習到達目標	世界史探究を学ぶ意義は、地域ごとの歴史を関連づけて理解し、国際社会を構造的に把握する力を養う点にある。多様な文化への理解は相互尊重の姿勢を育て、日本史を相対化する視点も得られる。自ら課題を設定し、探究を深める過程を通して、社会の問題を主体的に考える態度の形成を目指す。			
□成績評価基準	定期テスト・小テスト・課題提出・個人探究や授業態度などによる総合評価。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	第1部 諸地域の歴史的特質の形成 第1章 文明の成立と古代文明の特質 1 文明の誕生 2 古代オリエント文明とその周辺 3 南アジアの古代文明 4 中国の古代文明 5 南北アメリカ文明	農耕と牧畜のはじまり/文明の誕生 オリエントの風土と都市国家/東地中海の諸文明 インダス文明とアーリア人の文明 中華文明と古代王朝/春秋・戦国の社会と文化 南北アメリカの風土と先住民文明	
	5	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界 1 中央ユーラシア 2 秦・漢帝国 3 中国の動乱と変容 4 東アジア文化圏の形成	中央ユーラシアの風土と遊牧民の社会と国家 秦・漢王朝/魏晋南北朝/朝鮮・日本の国家形成 隋・唐王朝/制度と文化/唐と近隣諸国/唐の変容と五代 イラン系遊牧国家	定期テスト①
	6	第3章 南アジア 1 仏教の成立と統一国家 2 インド古典文化とヒンドゥー教 3 東南アジア世界の形成と展開 第4章 西アジア 1 イラン諸国家の興亡とイラン文明 2 清代の中国と隣接諸地域	都市国家の成長と新しい宗教/統一国家の成立 大乘仏教/インド古典文化/地方王権 インド洋交易と南インドの諸王朝/東南アジアの国家 アケメネス朝/パルティアとササン朝 清朝の統治	
	7			定期テスト②
	9	3 ローマと地中海支配 4 キリスト教の成立と発展 第5章 イスラーム教の成立 1 アラブの大征服とイスラーム政権 2 ヨーロッパ世界の形成	ポリスの成立と発展/ペルシア戦争とアテネ民主政 ヘレニズム時代/ギリシアの生活と文化 ローマ共和政/ローマ帝国/帝国の滅亡/ローマ文化 キリスト教の成立 イスラーム教の成立/イスラーム王朝 イスラーム政権の多極化/ゲルマン民族の移動 フランク王国/ビザンツ帝国/ローマ=カトリック教会 ノルマン人の侵入/封建社会の成立	

令和8年度 高校2年 文系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	第II部 諸地域の交流・再編 第6章 イスラーム教の伝播と 1 イスラーム教の諸地域への伝播 2 西アジアの動向	中央アジア・南アジアのイスラーム化 東南アジアの交易とイスラーム化 アフリカのイスラーム化 トルコ人のイスラーム化	定期テスト③
	11	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 1 西ヨーロッパ封建社会とその展開 2 東ヨーロッパ世界の展開 3 西ヨーロッパ世界の変容 4 西ヨーロッパの中世文化	十字軍／中世都市と商業の発展 ビザンツ帝国の衰退と文化／スラヴ人の周辺諸民族 封建社会と教皇権の衰退／イギリスとフランス 百年戦争／スペインとポルトガル	
	12	総括・探究		定期テスト④
	1	第8章 東アジア世界の展開 1 アジア諸地域の自立化と宋 2 モンゴルの大帝国 第9章 大交易・大交流の時代 1 アジア交易世界の興隆 2 ヨーロッパの海洋進出と アメリカ大陸の変容	東アジアの勢力交替／宋と金／宋代の社会・文化 モンゴル帝国／東西交流 ティムール朝／明／東・東南アジア交易の活発化 ヨーロッパの海洋進出・アジア参入・アメリカ「発見」 世界の一体化	
	2	第10章 アジアの諸帝国の繁栄 1 オスマン帝国とサファヴィー朝 2 ムガル帝国の興隆 3 清代の中国地隣接諸地域	オスマン帝国／サファヴィー朝／ムガル帝国 清朝と東・東南アジア／明・清の社会と文化	日大チャレンジ 特別進学模試 定期テスト⑤
	3			

令和8年度 高校2年 文系進学コース シラバス

□教科	日本史探究			
□授業時数	4時間/週			
□教材	詳説日本史（山川出版社），日本史用語集（山川出版社），新詳日本史（浜島書店），ゼミナール日本史（浜島書店），スタディサプリ（リクルート）スタディサプリ（該当項目参照）			
□学習到達目標	3年次9月の基礎学力到達度テストに向けて，知識の定着を図り，実践力を身に付けるため，主体的に授業に取り組むことが出来るようにする。また，現代日本を取り巻く国際情勢についての知識・洞察力・理解力を身に付ける。			
□成績評価基準	年間を通じた定期テストの平均点，平常点（授業態度，ノート提出，課題など）による総合評価。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	第1章 日本文化のあけぼの 1. 文化の始まり 2. 農耕社会の成立 第2章 古墳とヤマト政権 1. 古墳文化の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島と日本人 ・旧石器人の生活 ・縄文文化の成立 ・縄文人の生活と信仰 ・弥生文化の成立 ・弥生人の生活 ・小国の分立 ・邪馬台国連合 ・古墳の出現とヤマト政権 ・前期・中期の古墳 ・東アジア諸国との交渉 ・大陸文化の受容 ・後期の古墳 	
	5	2. 飛鳥の朝廷 第3章 律令国家の形成 1. 律令国家への道	<ul style="list-style-type: none"> ・古墳時代の人々の生活 ・ヤマト政権と政治制度 ・古墳の終末 ・東アジアの動向とヤマト政権の発展 ・飛鳥の朝廷と文化 ・大化改新 ・天智天皇・天武天皇 ・律令の成立と「日本」 ・官僚制 ・民衆の負担 	○定期テスト①
	6	2. 平城京の時代 3. 律令国家の文化 4. 律令国家の変容	<ul style="list-style-type: none"> ・遣唐使 ・奈良の都平城京 ・地方の統治と蝦夷・隼人 ・藤原氏の進出と政界の動揺 ・民衆と土地政策 ・白鳳文化 ・天平文化と大陸 ・国史編纂と『万葉集』 ・国家仏教の展開 ・天平の美術 ・平安遷都と蝦夷との戦い ・平安時代初期の政治改革 ●1学期の総復習 	
	7			○定期テスト②
	9	第4章 貴族政治の展開 1. 摂関政治 2. 国風文化 3. 地方政治の展開と武士	<ul style="list-style-type: none"> ・地方と貴族社会の変容 ・唐風文化と平安仏教 ・密教芸術 ・藤原氏北家の発展 ・摂政・関白の始まり ・延喜・天曆の治 ・摂関政治 ・国際関係の変化 ・国文学の発達 ・浄土の信仰 ・国風美術 ・貴族の生活 ・受領と負名 ・荘園の発達 ・地方の反乱と武士の成長 	

令和8年度 高校2年 文系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	第5章 院政と武士の躍進 1. 院政の始まり 2. 院政と平氏政権 第6章 武家政権の成立 1. 鎌倉幕府の成立 2. 武士の社会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島の大きな変化 ・延久の荘園整理令と荘園公領制 ・院政の開始 ・院政期の社会 ・保元・平治の乱 ・平氏政権 ・院政期の文化 ・源平の争乱 ・鎌倉幕府 ・幕府と朝廷 ・北条氏の台頭 ・承久の乱 ・執権政治 ・武士の生活 ・武士の土地支配 	○定期テスト③
	11	3. モンゴル襲来と幕府の衰退 4. 鎌倉文化 第7章 武家社会の成長 1. 室町幕府の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・モンゴル襲来 ・モンゴル襲来後の政治 ・琉球とアイヌの動き ・社会の変動 ・幕府の衰退 ・鎌倉文化 ・鎌倉仏教 ・中世文学のおこり ・美術の新傾向 ・鎌倉幕府の滅亡 	
	12		●2学期の総復習	○定期テスト④
	1	2. 幕府の衰退と庶民の台頭 3. 室町文化	<ul style="list-style-type: none"> ・建武の新政 ・南北朝の動乱 ・守護大名と国人一揆 ・室町幕府 ・東アジアとの交易 ・琉球と蝦夷ヶ島 ・惣村の形成 ・幕府の動揺と土一揆 ・応仁の乱と国一揆 ・農業の発達 ・商工業の発達 ・文化の融合 ・動乱朝の文化 ・室町文化の成立 ・室町文化の展開 ・庶民文芸の流行 ・文化の地方普及 ・新仏教の発展 	○日大チャレンジ 特別進学模試
	2	4. 戦国大名の登場 第8章 近世の幕開け 1. 織豊政権 2. 桃山文化	<ul style="list-style-type: none"> ・戦国大名 ・戦国大名の分国支配 ・都市の発展と町衆 ・近世への転換 ・銀の交易と鉄砲伝来 ・キリスト教と南蛮貿易 ・織田政権 ・豊臣秀吉の全国統一 ・豊臣政権の土地・身分政策 ・対外政策と侵略戦争 ・桃山文化 ・美術と風俗 ・芸能の新展開 ・国際的な文化の交流 <p>●3学期の総復習</p>	○定期テスト⑤
	3			

令和8年度 高校2年 文系進学コース シラバス

□教科	地理探究			
□授業時数	4時間/週			
□教材	新詳地理探究(帝国書院), 新詳高等地図(帝国書院), 新詳地理資料COMPLETE2026(帝国書院), データブック・オブ・ザ・ワールド2026(二宮書店), スタディサプリ(該当項目参照)			
□学習到達目標	<p>地理学は地球表面に現れた各地域の様々な特色や分布, 人間の活動の様子を調べると共に, 地域的・地球的な課題を様々な角度から考察し解決していくことが大きな目標である。各地域の特色や分布を知ることは, 現代の国際化社会の中で活動する上で一助となり, 社会人としての資質や素養を養うことができる。授業を通じて, 人間の経済活動が, 自然環境と社会条件が複雑に関連して成り立っていることを理解し, 人間の経済活動の地域差に注目し, 各地域の特色を整理できるようにする。</p>			
□成績評価基準	5回の定期テストで獲得した点数と平均点より, 100点満点で採点する。平常点は授業中の討論・授業内レポート・授業態度を対象とする。積極的な授業参加を期待する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の地形 ・ 内の営力によって形成される地形 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大陸移動説とプレートテクトニクス ・ 火山と断層 ・ 世界の大地形 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外的営力によって形成される地形 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 侵食平野 ・ 堆積地形と洪積台地 ・ 海岸地形 ・ 氷河の地形によって形成される地形 ・ カルスト地形 	定期テスト①
	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の気候 ・ 気候の定義と気候区分 ・ 気圧帯の分布と大気大循環 ・ ケッペンの気候区分 ・ 樹木気候 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気圧帯の分布と恒常風の風向き ・ A気候(熱帯) ・ C気候(温帯) ・ D気候(冷帯) 	
	7			定期テスト②
	9	第1部 現代世界の系統地理的考察 第2章 資源と産業 1節 農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> 1 農業の発達と分布 2 農業の地域区分 3 現代世界の農業の現状と課題 4 日本の農業の現状と課題 5 世界と日本の林業 6 世界と日本の水産業 	

令和8年度 高校2年 文系進学コース シラバス

□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	10	第1部 現代世界の系統地理的考察 第2章 資源と産業 2節 食糧問題 3節 エネルギー・鉱産資源	1 世界の食糧問題 2 日本の食糧問題 1 エネルギー資源の種類と利用 2 化石燃料の分布と利用 3 電力の利用 4 鉱産資源の種類と利用	定期テスト③
	11	4節 資源・エネルギー問題 5節 工業	1 世界の人口問題資源・エネルギーをめぐる課題 2 日本の資源・エネルギー問題 1 工業の発達と種類 2 工業の立地 3 世界の工業地域 4 現代世界の工業の現状と課題 5 工業の知識産業化とスタートアップ企業 6 日本の工業	
	12			定期テスト④
	1	6節 第3次産業 第3章 交通・通信と観光, 貿易 1節 交通・通信	1 経済発展と第3次産業 2 商業の現状と変化 3 商業以外の様々な第3次産業 1 世界を結ぶ交通 2 日本の交通の特徴 3 情報通信の発達	
	2	2節 観光 3節 貿易と経済圏	1 余暇の拡大と観光産業 2 日本の観光とその変化 1 世界の貿易と地域間格差 2 貿易の自由化と経済連携 3 日本の貿易	定期テスト⑤
	3			